

第5回千葉市新型コロナウイルス感染症対策本部会議

(令和2年7月7日開催)

【本部長指示事項】

(市長)

はじめに、このたびの熊本県を中心とした九州南部の記録的豪雨により亡くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げます。また、被災された方々、そのご家族に心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧を、心よりお祈り申し上げます。

本市においても、昨年は集中豪雨を含めて、相次ぐ災害、大きな被害がありました。あらためて昨年からの災害復旧・復興を各部局で取り組んでいくとともに、防災体制をしっかり整備し、感染症蔓延期における避難所のあり方など、各部局で取り組んでいますが、万全の体制を敷くようお願いします。

5月25日に緊急事態宣言が解除されて約1か月半が経ちました。この間、東京都では週を経るごとに30人台、50人台、100人台と徐々に感染者が増しているほか、千葉県、神奈川県、埼玉県においても感染者が増えているところです。本市においても、昨日は5月16日以来の1日に6人の感染が判明するなど、今後のさらなる増加が懸念される状況です。

一方、5月25日の緊急事態宣言の解除後、施設の使用停止の協力要請も6月19日からすべて解除され、イベントについても今週10日には十分な間隔をとったうえで、一度に5,000人規模の開催まで緩和されることになっています。早く元の生活を取り戻したいという思いを持つ方も多く、感染の拡大防止と社会経済の両立の難しい岐路に私たちは立たされているものと認識しています。

その中で、この両立を実現するため、市民の皆様にあらためて感染症防止のためお願いしたいことを8つにまとめました。

まず、接待を伴う飲食店、それから会食によるとみられる感染が増えている状況のため、飲食の際は3密を避け、感染症対策にしっかり取り組んでいる店を選んでご利用いただくようお願いします。本市では7月3日から「千葉市新型コロナウイルス感染症対策取組宣言の店」応援事業を始めました。取組宣言店のステッカーが貼ってある店舗を市民の皆様積極的に利用していただきたいということで、今後も周知を図りたいと思います。東京、神奈川、埼玉でも同じような取り組みがされているので、このような対策をとっているところを利用していただく流れをしっかりと発信していくようお願いします。

2点目は、特に東京での接待飲食店の利用や会食をできる限り控えていただくようお願いします。

3点目以降は、「新型コロナ下で市民生活を送るための道しるべ」で、すでに市民の皆様をお願いをしている項目になりますが、あらためてこうした基本的な行動を市民の皆様

お願いをしていくことで、第1波のときの状況を回避していきたいと思います。

今後は、感染拡大防止に取り組んでいくと同時に、緊急事態宣言下の中で傷んだ経済をどのように活性化させていくか、また、ちばしチェンジ宣言に基づく行政改革の取り組みを各部局で加速化するようお願いいたします。

そして、特別定額給付金について、市民局を中心に巻き返してもらっていますが、一日も早い給付に向けて全力を尽くすようお願いいたします。

医療提供体制については、接待飲食業への積極的なPCR検査を含めて、保健福祉局を中心にしっかりと取り組むようお願いいたします。

新型コロナウイルスで直接的に苦しむ人を減らす必要がありますし、また、同じように経済的に苦しむ人を減らしていく必要があります。それぞれの部局での取り組みを引き続きお願いいたします。